

報告書抄録

ふりがな	あんじょうじいせき なかはた・ふるさといせき さいのかみいせき みかみいせき みかみにしのかわらいせき							
書名	安城寺遺跡 中畑・古里遺跡 斎ノ神遺跡 三上遺跡 三上西ノ川原遺跡							
シリーズ名	一般国道8号野洲栗東バイパス建設に伴う発掘調査報告書							
シリーズ番号	1							
編著者名	内田保之 田中咲子							
編集機関	滋賀県			公益財団法人滋賀県文化財保護協会				
所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号			滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2				
発行年月	令和4年(2022年)3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		日本測地系		調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
安城寺遺跡 中畑・古里遺跡 斎ノ神遺跡 三上遺跡 三上西ノ川原遺跡	滋賀県 野洲市 妙光寺・ 三上	252107	343-100	35度6分35秒	136度2分70秒	20150514	25,966㎡	国道8号野洲 栗東バイパス 建設事業
	343-084		35度5分95秒	136度2分75秒	}			
	343-108		35度6分10秒	136度2分50秒		20181218		
	343-062		35度5分45秒	136度2分65秒				
	343-111		35度5分60秒	136度2分10秒				
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項		
安城寺遺跡 中畑・古里遺跡 斎ノ神遺跡 三上遺跡 三上西ノ川原遺跡	集落跡 集落跡 その他墓跡 集落跡 集落跡	弥生時代中期	方形周溝墓・竪穴住居・土坑墓・ 土器埋設遺構		弥生土器			
		弥生時代後期 古墳時代前期	方形周溝墓・竪穴住居		弥生土器・土師器			
		奈良時代	掘立柱建物・柵・溝・井戸		須恵器・土師器			
		平安時代中期	溝		土師器・黒色土器・ 灰釉陶器・緑釉陶器			
		平安時代後期 鎌倉時代前期	掘立柱建物・井戸・溝		土師器・黒色土器・ 白磁・木製品			
要約	<p>弥生時代中期後葉から鎌倉時代前期にかけての遺構・遺物が確認された。弥生時代中期から奈良時代までの遺構は小規模に展開するが、平安時代後期になると、野洲郡条里の拡大・発展にともない、斎ノ神遺跡を中心に条里地割と同方位をとる掘立柱建物がみられるようになり、あわせて豊富な遺物が出土した。</p>							